

クレケンだより

2018年12月号



11/19 カリスマ経営者として経営危機に陥っていた日産自動車をV字回復させた代表取締役会長のフランス人カルロス・ゴーン氏が役員報酬を、実際より8年間で約50億円少なく有価証券報告書に記載したとして東京地検特捜部に逮捕された。

コストカッターで有名な同氏は日産自動車会長、三菱自動車会長、仏ルノーの会長兼最高経営責任者（CEO）を兼ね、3社連合を率いてきた世界的な経営者であるが、3社からの巨額報酬を受け、不動産やその他で金銭的な問題から失墜したことになった。

11/22 日産自動車としては臨時取締役会で解任された。11/26 三菱自動車も解任された。

仏ルノーでは会長兼最高経営責任者のまま今後も継続経営となる。なお、フランスは国がルノー社に15%出資（筆頭株主）している。今後の日仏の関係に影響があるかも・・・

経営危機に喘いでいた日産自動車や三菱自動車にゴーン氏が最高経営者として加わらなかったとしたら、果たしてどうなっていたのだろうか。今回の問題も内部告発によるものと言われているが、経営危機に陥り助けて欲しい時には懇願、それが回復してしまえば不要な人物になってしまう。金銭問題さえなければ世界的な最高経営者であった。

福島第一原発事故から7年7か月経過したが、まだ原発事故前の居住地に帰還できない地域がある。先日、南相馬市に向かう途中 R399 で葛尾村（テレビのダッシュ村で有名）の一角を通った。R399 から細い山道に入る箇所には全て立入禁止の看板とバリケードが置かれていた。行き交う車も2~3台、途中で猿に出会った。民家は雑草に覆われ廃家となっている。新築してまだ住んだこともないような民家を見たとき哀れさを感じた。

葛尾村の人口は1425人、帰村人が261名、避難指示解除以降の転入者が78名が村で細々と生活している。県内避難者が1012人（仮設住宅、借上住宅、その他）、県外避難者74人となっている。

政府は2022年をメドに避難指示を解除すると発表しているが、ほぼ手付かずであった帰還困難区域の解除に向けての動きがようやく始まることになる。

よく通る飯館村は居住制限区域になっているが、相変わらず県道沿いの民家は帰還して**いないようだ**。除染残土をトン袋に詰め、所々に置かれていたが、今は一定場所に纏められトン袋の上に黒い大きなシートが覆われている。この除染土は福島県内で処分しなくてはならないことになっているが、まだまだ除染作業は継続されており、トータルすると莫大な量になる。山林は手付かずのままの状態が終わってしまうのではないだろうか。



「ソーラーシェアリング」という、営業型太陽光発電事業がある。

農林水産省の発表では、日本の農地は年々減少傾向にあり、平成 29 年の統計によると、444.46 万 ha である。田が 241.8 万 ha、畑が 202.6 万 ha、牧草地が 60.1 万 ha、樹園地が 25.27 万 ha となっている。

この農地の上に太陽光パネルを設置し、その下で作物を育てる。農業と発電で太陽を分け合うという仕組みが「ソーラーシェアリング」である。

2013 年 3 月、農水省の「支柱を立てて営農を継続する太陽光発電設備等についての農地転用許可制度上の取り扱いについて」という通達により「一時転用許可」を受ければ、地目は農地のままで太陽光発電事業が可能になった。

許可の必須条件として、適切な営農の継続であるが、①同年の地域平均単収の 8 割以下、②品質の著しい劣化、③農業機械等の効率的使用が困難・・・といった場合には、営農の適切な継続が確保されていないと見なされる。

パネルの陰で作物は育つのだろうか？作物は光を受けて成長するが、ほとんどの作物は一定の照度を超えると、それ以上成長しなくなる。これを「光（ひかり）飽和点」という。

光飽和点が低い作物としてはレタス、キャベツ、白菜などが挙げられる。ソーラーシェアリングと相性が良いのはこうした日陰を好む作物で、パネルの間隔を広くとって天候に合わせて向きを調整するなど、日照量を確保する工夫が必要となる。

2015 年には導入件数が 775 件であったが年々増えている。多くの作物の栽培実績が積み重ねられてきているが、すでに静岡県の農家では比較的多い日照が必要とされる稲を、パネル下の水田で生育させることに成功している。

用地不足で山野を開拓し農地を潰すなど環境破壊が問題視されるメガソーラーに対して、農地の未利用太陽光を活用していく発想は魅力的だが、収穫量と発電量のベストバランスをどのようにとっていくか。まだまだ克服しなくてはならない問題がありそうだ。

***光飽和点**：植物の光合成において、光の強度が上がると光合成速度が速くなるが、ある強度以上では飽和状態に達し、それ以上速くはならない。その光の強度のこと。また、このときの光合成速度を飽和光合成速度という。



中国のコンビニは、2017 年末には 10.6 万店となり、前年比 13%増、売上高は約 3.2 兆円で前年比 23%増を記録した。店舗数は日本（5.68 万店）の約 2 倍だが、国土面積は日本の 25 倍と考えると、まだまだ伸びる可能性がある。

しかし、ネックも際立ってきており、コストがかなり上がっている。

前年対比で店舗賃料が 18%、人件費が 12%、光熱費が 7%上昇して利益を圧迫しているため、激化する中国コンビニ戦争は 24%（1/4）が赤字店となっている。セブンイレブンなど日系コンビニは業績好調である。

一級都市の上海、広州、深圳などは成熟したものの売上は頭打ち、これ以上の成長は望めない。これまでコンビニが少なかった北京だけは例外で 2017 年には 20.7%も増加したが、数年で他の都市と同じように頭打ちになると言われている。

中国のコンビニは、全般的に経営ノウハウが不足していることに加えて、生鮮食品や自己ブランド品の品揃えが少ないことなど、もう一段の発展のために克服しなくてはならない課題も多い。さらに、経営主体の多様さがある。ガソリンスタンド内の設置や日系、地場系、大型スーパーのミニ店舗、電子商取引（EC）企業の実店舗の 5 つのタイプがあるが、ターゲットとする市場、経営手法ともに異なる。

消費者の嗜好の変化は早いので、いかにそれに対応していくかがキポイントになる。

*日本国内のコンビニは、セブン、ファミマ、ローソンの 3 社で 89%を占めている。

①『イカタコは 骨がないのに スイスイと』

分厚い丈夫な貝殻をもつ「アワビ」(鮑、鰓、蛸)と、水を泳ぐ「イカ」(烏賊)、どちらも美味しいのは同じだが、見た目からして同じ仲間だとは思えない。

アワビもイカも同じ軟体動物である。軟体動物とは、その名のとおりに骨がなくグニャグニャと柔らかい生物で、カニやエビのように硬い甲羅で覆われているわけではないし、手足にも節がない。しかも軟体動物のほとんどは泳げない。これでは敵が来た時に身の守りようがない。そのため、多くの軟体動物は貝殻を持つようになった。

ハマグリ(蛤)やアサリ(浅利)などのような二枚貝は、砂の中に逃げ込んで身を守り、アワビやサザエのような巻貝は逃げられないかわりに岩の陰などに隠れている。しかし、どちらも自由自在にスイスイとは泳げない。

ところがイカやタコなどは自在に泳ぐことができる。より素早く逃げたり餌を獲ったりするのに、重い貝殻が邪魔となった。

そこでイカやタコは、貝殻を造成することをやめてしまった。代わりに手に入れたのが、もっと柔らかい組織を作り出す遺伝子や「目」であった。

*30 数年前、新潟県粟島の民宿に宿泊した。宿の主が沖に刺網を仕掛けるというので漁船に乗せてもらった。翌朝仕掛けた刺網を手繰り寄せるとタイなどの魚に混じってサザエが引っ掛かっていた。網は底についていないのになぜサザエが掛かったのか尋ねると、「サザエは泳ぐよ」と言われ感心した。NETの動画に出展者が撮影した「サザエが泳ぐ映像」があった。サザエは餌を求めて泳ぐらしい。水族館のサザエには飼育員が定期的に餌をやるので泳がないそうだ。

貝類にも目があるが、原始的な感光性の細胞のようなもの。ところが、イカやタコの目には人間の目に近い優れた性能があり、色や形を識別できるばかりでなく、潜望鏡のように出し入れして焦点を合わせることができるという。

イカの体を見ると、足⇒頭⇒内臓が一直線に並んでいるが、こんな変わった体の構造を持っているのは生物界広し、といえどもイカだけ。今のような姿になる前は、なかなか想像できないが、イカも重くて丈夫な貝殻をもっていた。

化石で知られるアンモナイトはイカの遠い親戚にあたる。また水族館で見られるオウムガイ類も、イカと近い仲間なのである。



②『売り込みは 加工も知らず 価格だけ』

切削・研削油剤の営業でもって機械の加工方法や工具について全く知らない人が多い。

汎用の旋盤とフライス盤などは見たこともない。NC旋盤とNC複合旋盤の違い、ましてやマシニングセンタ(M/C)ではどのような加工ができるのか、研削盤においても平面、円筒、内面、センターレス(芯無し)の違いも分からない。

営業が油剤を売り込みに来たら、違った工具10本並べて全て答えられるか試してみても提案することがある。ドリル、タップ、リーマ加工の違いも分からない人が多い。

機械加工や工具についての知識のない人は、客先が求めるものに対して適応できる製品の案内ができない。「この製品は安くて効果が得られます」と言って売り込んでいる。

客先が要望するものに対して自信をもって薦められる製品を案内しなくてはならない。

加工や環境などの問題を抱えており解決したいが価格に拘る客先が多い。まずは試験して問題が解決することが主であり、価格のことは二の次にしてほしいと思う。

問題となっていた加工や作業環境が解決すれば喜ばしいことである。問題点を抱えたまま廉価品を使用しても解決しない。「高価」でも「効果」のあるものを使用してほしい。

③『あがすけの 粹がる態度 えげすかね』

山形県寒河江周辺の「方言」第2回目を紹介します。

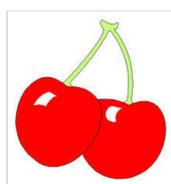
方言は特有の発音ですので明確な表記ができませんが、ご了承ください。

方言	意味	方言	意味
あます	もどす・嘔吐する	あまゆぎ	みぞれ
あらえ	気が強い	あわえに	たまに
あわえとわえ	時々	あんかん	あんか・コタツ
あんちや	お兄さん(幼児語)	あんつあ・あんにや	お兄さん
いぎあう	行き会う	いぎだえ	行きたい
いっきつかす	格好つける	いびつ	ひねくれ者
うがい	多い	うじゃげる	ほったらかし
うずぐに	内臓・モツ	うすぬけ	間抜け
うづげる	ふやける	うづる	伝染する
うるがす	水でふやかす	えがったなっす	良かったですね
えぎだい	ムシムシした不快感	えぐ	行く・行きます
えげすかね	気に入くない	えげすんね	気に食わない
えさばや	魚屋	えだがあ	誰かいますか
えだ	見つけた	えだっえ	痛い
えだっえ	ここに居た	えだのま	板の間
えだばんこ	板切れ	えだます(し)え	惜しい
えづげる	命令する	えっころ	思い切り
えっじゃ	入れた	えっだぐする	ケガをする
えっばえ	たくさん	えどこん	糸こんにゃく
えなご	イナゴ	えなすび	稲の切り株
えぬ	犬	えねぐなる	行方不明になる
えねなだが	誰か居ないですか	えねごまる	小さく固まる

*寒河江(さがえ)市に在住の那須吉春様からのご協力を得ています。

方言「ぎつつぐねっくすきたづえでろ、ほろげおっでえっだぐすっからな」

標準語「しっかりと木の枝の太い所に掴まっているな、さもないと落ちてケガをするよ」



④『騙されて 使ってみたら 驚きに』

弊社製品の特殊なソリュブルタイプの切削・切削油剤「S5000」がある。

水溶性では「S858」、「S848SUSⅢ」に次いで潤滑性がある製品。銅・アルミニウムなど非鉄金属の変色・腐食に対する心配もない。

非鉄金属からステンレス、低炭素鋼、合金鋼などの難削材に至る広範囲の被削材に使用でき、そして卓越な効果が得られる。

「S5000」は溶解性がよく、攪拌しなくても簡単に希釈溶液が作れる。

NC旋盤、NC複合機、M/Cの切削加工、および円筒・平面・内面研削加工に実績を有しており、各々のユーザーから好評を得ている。

ベタツキや腐敗が発生しないため、作業環境を悪化させることはほとんどない。

ベタツキにより発生する問題の一つとして、機械の点検・修理に無駄なメンテナンス費用を使っているが、「S5000」を使用することでそれらが解決し、メンテナンス費用が削減できる。また、腐敗もし難いので液交換周期が数倍に延長され、産廃(廃液処理)費用が大幅に削減される。

⑤『思い付き その時決めた 店名も』

「変わった看板・店名・品名・地名」などの第 47 回です。

このような「変わった看板・店名・品名・地名」を見かけたらお知らせ下さい。

店名・看板・品名	業 種	店名・看板・品名	業 種
姿麗人 (シャレード)	スナック	親父の小言	清酒銘柄 (山形県)
肩楽寝	枕 名	α	ラブホテル
株式会社まさか	会社名	爆弾ハナタレ	焼酎銘柄 (宮崎県)
国神神社	神社名 (福井県)	おしえて先生	風俗関係
コリャコリャ	競走馬名	ずぼら家	居酒屋
どんぶりこ	駅 弁 (旭川駅)	なかなか屋	焼鳥屋
隠恋慕 (かくれんぼ)	スナック	やぶれかぶれ	ラーメン店
母と子の家前	バス停 (北海道)	正直屋	ケータリング
紫式部	花 名	くっちゃうぞ	回転寿司
秘味黄金	桃品種	酔ってってい	居酒屋
G 麺 7	ラーメン店	ふだん草	野菜名
かんこ鳥	焼鳥屋	理想郷	バス停 (神奈川県)
天 國	居酒屋	海の七つ星	駅 弁 (稚内駅)
ニコニコ	ラブホテル	然 ZEN	温泉旅館
チリチリ	カレーハウス	だべていってやー	お好み焼
黒百合	おでん・居酒屋	長寿院	寺院 (千葉県ほか)
全淫集合	風俗関係	ウミウチワ	魚 名
夢百笑	さつまいも品種	見返り美人	清酒銘柄 (千葉県)
住 所	地 名 (兵庫県)	きばいやせん	焼酎銘柄 (鹿児島県)
珍宝島	島 名 (中国)	オキテスグメシ	競走馬名
合同会社はねまん	会社名	王様気分	スナック
銀座のすずめ	焼酎銘柄 (熊本県)	職 人	地 名 (京都府)

⑥『白煙が あちらこちらで 立ち込める』

伊豆半島には温泉が多く点在している。特に、東海岸沿いには熱海、伊東、北川、稲取、下田、蓮台寺、下賀茂などの温泉がある。

最近では伊豆半島の温泉宿 (大型旅館やホテル) が経営悪化で、伊藤園グループや大江戸温泉物語、星野リゾートなどに買収され、格安料金で客を引き寄せている。

伊藤園は伊豆半島だけで 17 宿、大江戸温泉物語が 4 宿、星野リゾートが 4 宿を買収している。買収された宿は歴史もあり、部屋数、収容人員も多いものばかりである。

格安料金にする一環として人件費削減のために食事はバイキング方式となっている。

今回訪れた温泉は、伊豆半島の南端に位置する「下賀茂温泉」である。

下賀茂温泉へは東京駅より「スーパービュー踊り子号」で伊豆急下田まで 2 時間 30 分。下田から路線バスで 30 分、バス停から歩いて 10 分程度で到着。

下賀茂温泉はアチコチから白煙が立ち込める。豊富な湯量を利用したメロン栽培も盛んである。訪れたのは閑静な場所に佇む和風旅館「ホテル河内屋」である。月曜日ということもあって宿客数も少なく 4 組 8 名であった。

泉質は Na-Ca-塩化物泉、泉温は 81.1℃、pH9.68、自家源泉が豊富で完全放流式である。



高温なのでお湯を冷ましている



露天風呂

⑦『この名字 直に読める 人はなし』 *直(すなお)

「変った(珍しい)名字」「難読名字」の第133回目です。

- | | | |
|---------------|--------------|------------|
| ●入内嶋(いりうちじま) | ●印南(いんなみ) | ●嬉(うれし) |
| ●右衛門佐(うざえもんざ) | ●宇留鷲(うるわし) | ●運萬(うんまん) |
| ●江(え) | ●英(えい) | ●榮山(えいやま) |
| ●阿呉夢(えくれむ) | ●餌鳩(えさばと) | ●江戸(えど) |
| ●叡南(えなみ) | ●榎並(えなみ) | ●徳可主(えべじゅ) |
| ●柄本(えもと) | ●恵本(えもと) | ●阮(えん) |
| ●右衛門佐(えもんのすけ) | ●援川(えんかわ) | ●圓勺(えんく) |
| ●円城寺(えんじょうじ) | ●圓子(えんこ) | ●延藤(えんどう) |
| ●遠入(えんにゅう) | ●塩谷(えんや) | ●延興(えんよ) |
| ●御鱗(おいら) | ●尾上(おうえ) | ●淡河(おうが) |
| ●網田(おうだ) | ●大嶽(おうたけ) | ●大峠(おうとうげ) |
| ●淡海(おうみ) | ●近江(おうみ) | ●逢見(おうみ) |
| ●欧陽(おうやん) | ●大戸(おおえ) | ●大戎(おおえびす) |
| ●大表(おおおもて) | ●大涯地(おおがいち) | ●扇子(おおぎ) |
| ●大戸(おおこ) | ●大尻(おおじり) | ●大蛇(おおだ) |
| ●大峠(おおたお) | ●小谷(おおたに) | ●百千(おおち) |
| ●上妻(おおつま) | ●大鶴(おおつる) | ●大峠(おおとう) |
| ●大峠(おおとうげ) | ●大鈍地(おおどうんち) | ●大殿(おおとの) |
| ●大祢宜(おおねぎ) | ●大呑(おおのみ) | ●大庭(おおば) |
| ●大波(おおば) | ●大日向(おおひなた) | ●大豆(おおまめ) |

⑧『似ているが 少しは違う この単語』

気にしていないと思うが「似ているようで違うもの」の第7回目です

- 「キャリア」と「ノンキャリア」と呼ばれる種別があり、そこには差があるのです。

「キャリア」は、「国家公務員採用Ⅰ種(総合職)試験」を受験し、採用された人を指す。東京大学、京都大学など難関国立大学やトップクラスの私立大学出身者が多く、霞ヶ関で働くエリート官僚を「キャリア」と呼んでいる。

「ノンキャリア」は、「国家公務員採用Ⅱ種(一般職)試験」を受験し、採用された人を指す。Ⅱ種は各省庁の中堅幹部や、出先機関の幹部になるための試験でⅠ種試験よりも難易度は易しく設定されている。Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ種の区別は下記に示す。

- Ⅰ種 大卒程度のキャリア(中央省庁の幹部候補生)
- Ⅱ種 大卒程度のノンキャリア(出先機関の幹部候補生)
- Ⅲ種 高卒程度のノンキャリア

Ⅰ種は昇進が早く幹部クラスを目指すことができるのに対して、Ⅱ種は昇進が遅く課長以上の出世は困難となる。初任給は数千円程度のⅠ種が高いが、昇進の違いは3年目位から顕著になってくる。40歳代になると先行きが見え、企業に転職する人もいる。

よくテレビドラマで、本庁などから所轄の警察署にキャリアと呼ばれて赴任してくる場面があるが、赴任してくるのはⅠ種ではなく、Ⅱ種のノンキャリアであるのに警察署員(地方公務員)はキャリアだと呼んでいる。

- 「丁字路」と「T字路」の違いについて・・・

漢字の「丁」は形のものを表す伝統的な言葉として、「丁字(形)」(ていじけい)というものがある。16世紀の文献に見られる。そして明治時代の小説などでは「丁(てい)字路」が頻繁に使われていた。その後、英語のアルファベットが一般普及するようになり、「Tシャツ」などの言葉が生まれ、時代背景のもとに、「丁字路」のことを「T字路」という人が出てくるようになった。「丁」(テイ)、「T」(ティー)で発音が似ている。あくまでも伝統的な形は「丁字路」である。現在は「T字路」が一般的となっている。だが、道路交通法(第一章第二条五)では、「交差点」の説明は、「十字路、**丁字路**、その他二以上の道路が交わる・・・」となっている。

⑨『似ているが 違う所に 気が付かず』

普段から自分は正しいと思い、気が付かず誤って使っている日本語。似てはいるものの、間違っ使わないよう気をつけましょう。その28回目です。

誤 用	正 解
永遠と続く	延々と続く、永遠に続く
こぼれ日	こもれ日
ねむけまなこ	ねぼけまなこ
きめこまやか	きめこまか
種を植える	種を蒔く
はきだまり	はきだめ、ふきだまり
生き作り	生け作り
会合を持つ	会合を開く
お礼方々	お礼かたがた
カソリック	カトリック
ダンボール	段ボール *業界では統一表記
歩く歩道	動く歩道
味あう	味わう
おぼつかぬ	おぼつかない
(秋の日は) くれなずむ	(春の日は) くれなずむ
重しをつける	重しをのせる、重りをつける
コンセントを差し込む	コンセントに差し込む
(犯罪率が) 高い水準にある	(犯罪率が) 依然として高い
酒を飲み交わす	酒を酌み交わす
垣間見せる	垣間見る
預金を切り崩す	預金を取り崩す
数えられるほどしかない	数えるほどしかない
ご飯をよそる	ご飯をよそう
自信なさげ	自信なげ
かつて	かつて

⑩『ひとつでも 読めたらいいな この地名』

全国の「難読地名」や「珍地名」について京都府の7回目です。

- 安掛 (あがけ) 南丹市
- 芦生 (あしょう) 南丹市
- 新シ (あたらし) (京) 東山区
- 穴太 (あなお) 亀岡市
- 飯食 (いじき) (京) 伏見区
- 戌亥 (いぬい) (京) 上京区
- 狗子 (いのこ) (京) 右京区
- 兎原 (うばら) 福知山市
- 瓜生野 (うりゅうの) 南丹市
- 大炊 (おおい) (京) 中京区
- 於与岐 (およぎ) 綾部市
- 垣内 (がいと) 八幡市
- 栢原 (かいばら) 亀岡市
- 頭 (かしら) (京) 上京区
- 郭巨山 (かつきよやま) (京) 下京区
- 鐘鑄 (かねい) (京) 東山区
- 勘解由小路 (かげゆこうじ) (京) 上京区
- 浅江 (あざえ) (京) 右京区
- 畦勝 (あぜかち) (京) 北区
- 温井 (あつえ) 与謝郡与謝町
- 海士 (あま) 京丹後市
- 出角 (いずすみ) 京丹後市
- 乾谷 (いぬいだに) 相楽郡精華町
- 生畑 (うきはた) 南丹市
- 浦明 (うらけ) 京丹後市
- 上延 (うわのぶ) 綾部市
- 大迫 (おおさこ) 船井郡京丹波町
- 御供 (おんとも) (京) 中京区
- 皆山 (かいざん) (京) 下京区
- 釘貫 (かぎぬき) (京) 西京区
- 膳部 (かしわべ) (京) 右京区
- 河内 (かつち) 京丹後市
- 上狛 (かみこま) 木津川市
- 掃部林 (かもんばやし) (京) 右京区

⑪『この事項 知っていても 損はなし』

知っているようで知らないことを質問されたら答えられないで困ることが数多くある。

●パスポート（旅券）

外国を旅行する際、政府が国籍や身元を証明する文書が「**旅券**」である。英語ではパスポート（passport）と言い、港（port）を通過する（pass）という意味。世界の国々は、外国人の入国を許可する条件として旅券を持つことを求めている。海外を旅行や業務で訪れる際、同行する生まれたばかりの幼児でも旅券が必要になる。日本で一番古い旅券は、江戸時代の1866年（慶応2年）に幕府が発した海外渡航を許可する布達により、海外渡航を希望する者は、身分（士農工商）に関係なく、修学と商業の目的に限って条約締結済みの国（米・英・仏・蘭・露など）への渡航が許可されるようになった。第1号パスポートが隅田川浪五郎に発行された。隅田川は総勢18名の曲芸団「**日本帝国一座**」を率いてパリ万博に行った。

発行された旅券は和紙に書かれていた。名前、生年月日、期限のほか、写真の代わりに身長、面、眼、鼻、口など人相についての項目があり、本人の特徴が記してあった。表には日本語、裏には英語訳が書かれていた。

現在のような冊子になったのは1926年（昭和元年）だった。簡単に外国に行くことができなかったが、1964年（昭和39年）に観光渡航の自由化により、旅券が認められ、多数発行されるようになった。1995年（平成7年）には10年有効旅券が導入された。昨年末現在、有効旅券を所持している人は約2976.6万人、国民の4人に1人が旅券を所持していることになる。

因みに「**査証（ビザ）**」は外国への入国に際して、その人物が入国しても差し支えないと示す認証（入国許可証）である。日本はビザがなくても入国可能とする協定を結んでいる国が多いため、パスポートのみで入国できる国が多い。

ビザが必要な国としてアジアではインド、カンボジア、ネパール、ミャンマーなど。中近東ではサウジアラビア、ヨルダン、イラン、イラクなど。UEA、トルコは必要なし。アフリカはビザの必要な国が多い。ロシア、ブラジルはビザが必要となる。

パスポートには表紙が「**赤色**」と「**紺色**」がある。赤色のパスポートは成人が持つ一般的なもの。5年有効が紺色で赤色が10年有効でどちらかを選ぶ。紺色のパスポートは前出の成人用5年有効と、未成年者用（19歳以下）のパスポート。

「**緑色**」は、公用旅券に区分され、国会議員や特別職国家公務員、公的機関の職員などに交付されるもので「**OFFICIAL PASSPORT**」と記載されている。

「**濃茶色**」は、皇族、三権の長（内閣総理大臣、衆・参議院議長、最高裁判所長官）、国務大臣等政府高官、特命全権大使、外交官等が公務で渡航する場合に交付される。表紙には「**DIPLOMATIC PASSPORT**」と記載されている。

天皇と皇后は国際慣習における元首待遇により旅券は必要ない。



●太平洋と大西洋

「**太平洋**」（Pacific Ocean）は、ポルトガルの探検家・マゼランが、南アメリカ南端からフィリピンまで航海した際に海が荒れなかったことから、「**安らかな海**」と名付けた。つまり「**大平・洋**」で「**大平**」は安らか、「**洋**」は広い海を表している。

一方の「**大西洋**」（Atlantic Ocean）は、アトラス山脈（北アフリカにある）に続く海という意味。アトラス山脈から見て西にあるため、昔の人たちは「**大きな西の海**」と呼んでいた。つまり「**大・西洋**」となる。

太平洋と大西洋を合わせると地球の表面積の約半分になる。

「秋の日は釣瓶落とし」で、さっきまで明るかったのに直ぐに暗くなる。冬になると午後3時には薄暗くなりつつある。雨や雪の日の運転は最悪となる。

東北地方を走っていると SA や PA に「16時だよ！全員点灯」という標語が貼ってある。

夕暮れ時は統計的に交通事故の発生率が最も高い。ライトを点灯していても対向車のライトの眩しさで前方がよく見えないことがある。暗くなってもライトを点灯しない車があるが、自分は見えていても相手からは見え難い。特に、その時間帯は歩行者も注意しなくてはならない。降雨・降雪、濃霧などの道路を走る時は昼間から点灯する必要がある。トンネル内は照明もあり点灯しない車が多いが、古いトンネルは照明も薄暗くて見え難い。

*秋の日は釣瓶落とし：釣瓶とは、水を井戸から汲み上げるのに縄の先に付ける桶。

釣瓶が井戸の中に滑り落ちるように秋の日はあつという間に日が暮れる。

大学を卒業して就職後、3年未満で転職した人が70.7%もあり、転職したことに満足していると言う。転職した理由としては、仕事内容の不満が51.5%、人間関係の不満が40.9%。

転職後の賃金は、1割以上の増加が29.1%だったのに対し、1割以上の減少が45.6%とほぼ半数となっている。

賃金そのものは目減りするものの、減少した人でも6割強が転職に満足している。32.4%が転職前より規模の小さな企業に移ったが、そのうち7割は転職に満足しているという。

人手不足は日本だけの問題でなく、中国なども同様の問題を抱えている。

要因として「3K（きつい・汚い・危険）職場」は敬遠され、応募者すらいない。

自分に合った仕事がないため、合った仕事を探している人が多い。

明るい職場、休日が多く、残業なし、責任を持たされない、給与が高いなど等、自分に都合の良い言い分を受け入れてくれる企業に就職したいと言う。

採用され就職しても気に食わないことがあると直ぐに辞めてしまい、次々と転職して行く若者が多い。一言でも注意されたらパワハラだと言って辞め、NETでブラック企業だと発信され、困っている企業が多くある。

3K職場の代表的な製鉄、鋳造、鍛造などは勤続社員が高齢化しているが、後継する社員が集まらず、老骨に鞭打って働いている。何十年もの疲労の蓄積から定年で辞めていく人も多く、外国人労働者を雇って凌いでいるが、技術的なことはほとんど習得できず、経営者は先行き不安で廃業する企業も少なくない。

外国人技術実習生が実習先から失跡している法務省の調査結果から、2870人のうち、7割弱が「低賃金」を理由にしている。昨年の実際失跡者数は7089人。

今年は上半期だけで4279人で年末までには9000人近くになるのではないかと懸念されている。

実習先での月額給与は、10万円以下が56.7%、10～15万円が36.1%、15～20万円が5.1%、20万円以上が0.5%である。半数以上が「10万円以下」である。

失跡の動機について、低賃金が67.2%、実習後も働きたいが17.8%、指導が厳しいが12.6%、労働時間が長いと7.1%、暴力を受けたと4.9%、帰国を強制されたが2.5%、その他が15.3%である。残業時間が1週間に130時間という特例もあったが、眠ることもできない。

11/12 トランプ大統領がツイッターで「サウジアラビアや石油輸出機構（OPEC）が減産しないことを願っている。供給量を考えれば、原油価格はもっと低いはずだ！」と投稿した。11/23のニューヨーク原油先物市場でテキサス産軽質油（WTI）の1月渡し価格が1年1か月ぶりに50.15ドル/1bblまで値下がりした。米国がサウジ記者殺害問題を擁護したことでサウジの減産から増産に転じたようだ。

原油価格が値下がりしたと言っても12月のOPEC会合で減産を協議する見通しで、価格下落は一時的な可能性もある。

編集長 山口 徹（呑兵衛）
取材編集 岡安 義則（安兵衛）